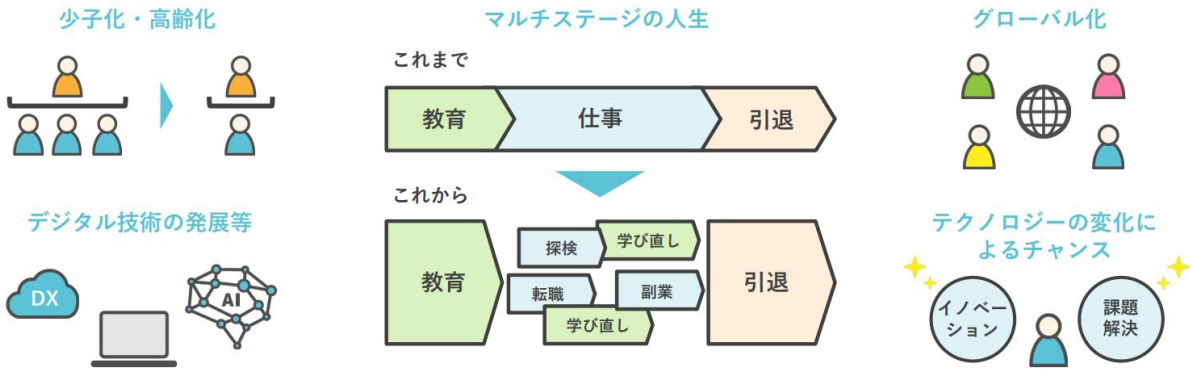


子供たちを取り巻くこれからの社会

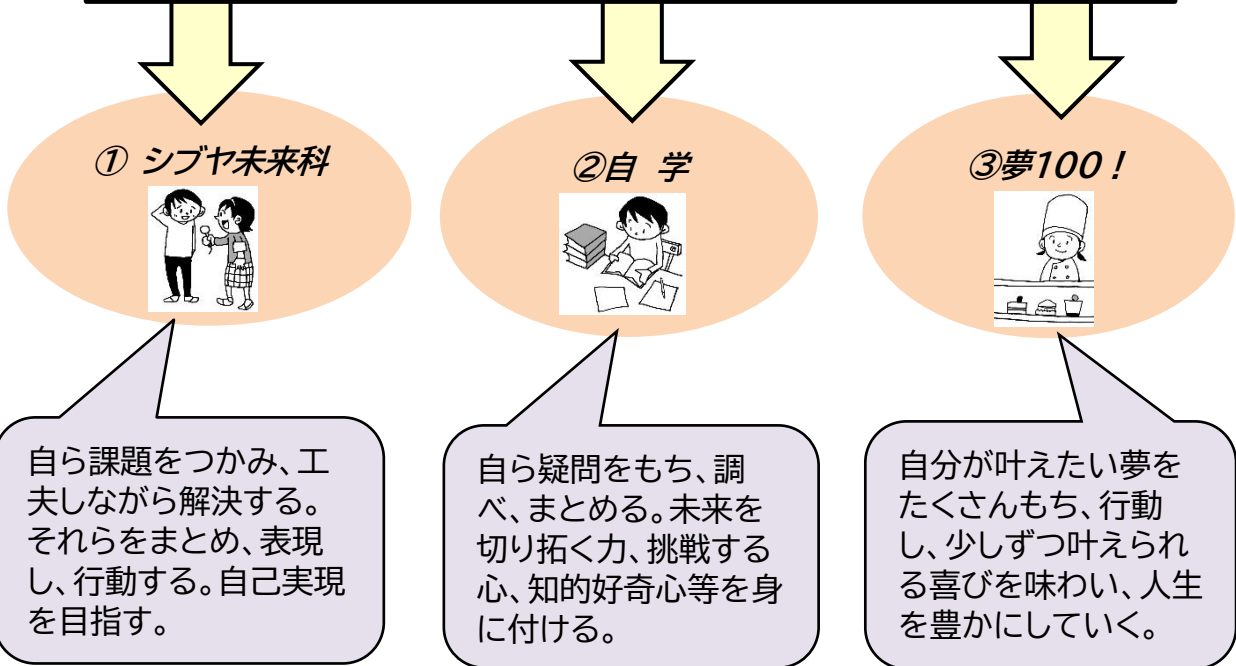
少子化・高齢化、グローバル情勢の混迷、生成AI等デジタル技術の発展等、社会や経済の先行きに対する不確実性がこれまでになく高まっており、子供たちは激しい変化が止まることのない時代を生きることになる。



子供たちにとって重要なこと



だから、「シブヤ未来科」「自学」「夢100!」なのです。



① シブヤ未来科

グローバル社会で活躍する自律した学習者をはぐくむ シブヤモデル「未来の学校」

探究「シブヤ未来科」



「探究」することで、教科での学びを本当の学力へ

探究的な学びを充実させるのが、「シブヤ未来科」の探究の時間です。

教科の学習で培った見方や考え方・スキルは、日常生活や社会の事象を考察する場面において生かされなくては本当の学力として身につけません。「シブヤ未来科」の探究の時間は、それを最大限に生かす時間です。他者と協働的に問題を解決したり、問題解決の過程を自ら振り返ったり、方法や手順を的確に記述したり伝え合ったりする探究活動は、従来の教科等の学習の中でもありましたが、「シブヤ未来科」の探究の時間を通して、グローバルな視野をもった主体的な探究活動を充実させ、生きて働く本物の学力を身に付けていきます。

未来に求められる3つの能力

時代とともに学び方や学校の役割も変化していきます。渋谷区では「自ら考え判断して学び続けていく自己調整力」「多様な仲間と協働して新たな価値を生み出す創造力」「自分が思い描く未来を実現していく挑戦力」の育成に重点をおき、個別最適な学び、協働的な学び、そして探究的な学びを重視して、シブヤモデル「未来の学校」に向けた新しい教育を進めています。

② 自学

家庭学習・自学のススメ

小学校での学習は、子供たちが将来、社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。学校は、基礎学力を身につけるための努力をしていますが、家庭との協力によってその成果を何倍にも高めることができます。

家庭学習を続けることで、しっかりとした考え方や集中力だけでなく、学習習慣が身に付き、困難なことに会っても、くじけずに積極的にチャレンジしようという力が備わります。

家庭学習の定着は、子供の主体性や自立性を伸ばし、目標をもって人生を心豊かに「生きぬく力」となって、将来への大きな財産となるのです。

さらに、これから求められる「探究」学習の基礎を身に付けることができます。

家庭学習の充実のために、学校と家庭とが協力し合って、子供の自ら「学ぶ力」を大きく育てていきたいものです。



家庭学習・自学とは？

☆宿題…必ずしなければならない課題です。学校で学んだことを、家庭で再度学ぶことで、学習内容をより定着させることができます。

☆自学…自分で課題を見つけ、追究していく学習です。個々の子供によって内容が違ってきます。今求められている「主体的な学び」です。思考力・判断力・表現力など、社会人として必要な力が身につきます。

③ 夢100!

夢100!ノート

子供たちにたくさんの夢をもってほしい、その夢を楽しみながら育ててほしい、そんな願いから、この「夢100!ノート」を作りました。

ご家庭でぜひ、夢について話し合ってみてください。子供のころの夢や大人の夢、夢をもつことのすばらしさや夢見心地のよさ等を伝えてあげてください。

そして、夢に近づけていくために、家族と一緒に、励ましながら育てていってほしいと思います。☆この「夢100!ノート」は家庭に持ち帰ります。このノートを開きながら、ご家庭でいろいろな夢について話し合い、少しずつ夢を書き、広げていってください。卒業まで使います。

☆マイナス発想の夢は書きません。

☆それ以外は、お家の方の感性と各担任の感性にお任せします。(重要)

例. 月に1回ふり返り、話し合ったり、増やししたりする、学校の朝の会で日直がスピーチする、日曜日に1時間だけ夢のための行動や練習をする、学校で夢作文を書くなどなど…。

☆夢に関する名言集

- まず初めに夢を見なければ、何も起こらない ~カール・サンドバーク (詩人)
 - 空を飛ぶことを可能にしたのは、空を飛ぶ夢である ~カール・ポパー (哲学者)
 - 夢を見るから、人生は輝く ~モーツァルト
 - 夢に酔っていればこそ、それを実現させる情熱がわいてくるのです ~稲森和夫 (実業家)
 - 夢は、目標設定からはじまり、次に、限りなく具体的にイメージする。思いこむことはとても大切な能力だ。 ~渡邊美樹 (実業家)
 - 何歳になっても自分の夢をあきらめてはダメだ ~ジョージ・フォアマン (元プロボクサー)
 - 子供に夢をもたせたければ、大人こそ夢をもて! ~アントニオ猪木
 - 夢は逃げない、逃げるのはいつも自分だ ~高橋歩 (実業家)
- 大人も夢をもち、その夢を語るとともに、子供たちの夢を応援していきたいものです。



ゆめ
夢100!ノート

このノートは「夢100!ノート」です。自分の夢をかなえるためのノートです。



なまえ () ねん () ぐみ ()

※おうちの人といっしょによもう!

みなさんはどんな夢をもっていますか? いくつもっていますか?

将来の大きな大きな夢! 小さな夢! 明日できそうな夢! などなど、大きなものから小さなものまで、夢はたくさんもっていてよいのです。

夢をかなえたり、夢に近づいたりするためには、まず、夢を書くこと、そして声に出して言うこと、誰かに話してみる、少しずつ何かを行動してみる、うまくいったところをイメージすることなどが大切です。

この「夢100!ノート」にたくさんの夢を書いて、1つずつかなえていきましょう!

下の例をさんこうにして、おうちの人とも相談しながら、100!をめざして書いてみよう!

例. 夢を書いてみよう。順番は関係ありません。夢を書いた日付を書こう。うまくいったら色をぬろう。日付も書こう。

夢1「プロ野球選手になるぞ!」 (4月3日) → 5月12日 ホームランをうった。やった!